

防災だより No.37 防災部会主催 AED講習会開催

平成30年12月9日(日)自治会館において防災部会主催で茅ヶ崎市消防署・消防指導課による救命法の講習会が実施されました。消防から1名、指導者としてボランティアの方が4名、受講者は20名で、5名ずつ4班に分かれ、心肺蘇生法(胸骨圧迫や人工呼吸)、AEDの取扱い、大出血を止める止血法、異物除去法などを、講話や実技を交えて指導していただきました。

「心臓」が止まってから3分経つと、死亡率が約50%になる。「呼吸」が止まってから10分経つと、死亡率が約50%になる。16番通報してから救急車が到着するまで、かかる時間は6〜7分。救急車を待っている間には心肺停止している人が助かる可能性は、どんどん低くなる。↓倒れている人を見つけたら、できるだけ早く救命処置を始めなければいけません。



AED講習会の会場
AED操作中

香川環境展・小学生環境ポスター展開催

11月25日(日)香川自治会館にて「香川環境展」及び「小学生環境ポスター展」を開催しました。小学生環境ポスター展は、環境部会になっての初めての取組でした。応募締め切り日には、2作品しか応募が無く、開催の中止を検討しましたが、その後色々な方のご協力により11作品が集まりました。

今後この企画を継続したいと考えております。
(環境部会長 榎本)



私もポスターを作りました

NEWS 最近の自治会活動から

まちぢから協議会について

茅ヶ崎市では、自治会連合会に変わる組織として、まちぢから協議会の組織化を進めています。湘北地区は、茅ヶ崎市の中で唯一まちぢから協議会としては組織化されず、従来どおり自治会連合会として活動しています。

これまでに、香川自治会やその他の湘北地区の自治会に対して、協議会への移行によるメリットや意義について、行政より説明会がありました。進展がなく現在に至っています。

今後、香川自治会として他の地区でのまちぢから協議会の活動の状況や、運営に至る経過などの説明を再度受けるため、定例役員会の場を設定いたしました。

日時は、2月2日の定例役員会冒頭が予定されています。内容については改めて報告いたします。

環境に優しい紙粘土



地震ブレイカーについて

震災時に倒壊した家屋や、倒壊に至らなくても屋内配線に障害が生じた場合など、停電復旧後の通電火災を防止出来る機器として、昨年、地震ブレイカーの設置募集を行いました。今年も応募を受け付けてあります。昨年申し込まれて、今年に回された方には、改めてご案内が行くと思しますので、お待ちください。



香川体振50周年を迎えて

香川地区体育振興会会長 田口 政雄

昭和36年に制定された国のスポーツ振興法を契機に、茅ヶ崎市も7地区に体育振興会を設立しました。

当時の香川は、松林小学校香川分校の時代でありました。松林地区体振に加入してありましたが、昭和40年代に入ると、市の人口増加に伴い、香川小学校が開校し、昭和44年には、香川地区体振が創立されたと記録されております。それから数えて本年は、創立50周年を迎えました。

私たちは、今年度の初めに、記念体育大会の開催、記念誌の刊行、記念式典の開催の3つの記念事業を企画いたしました。

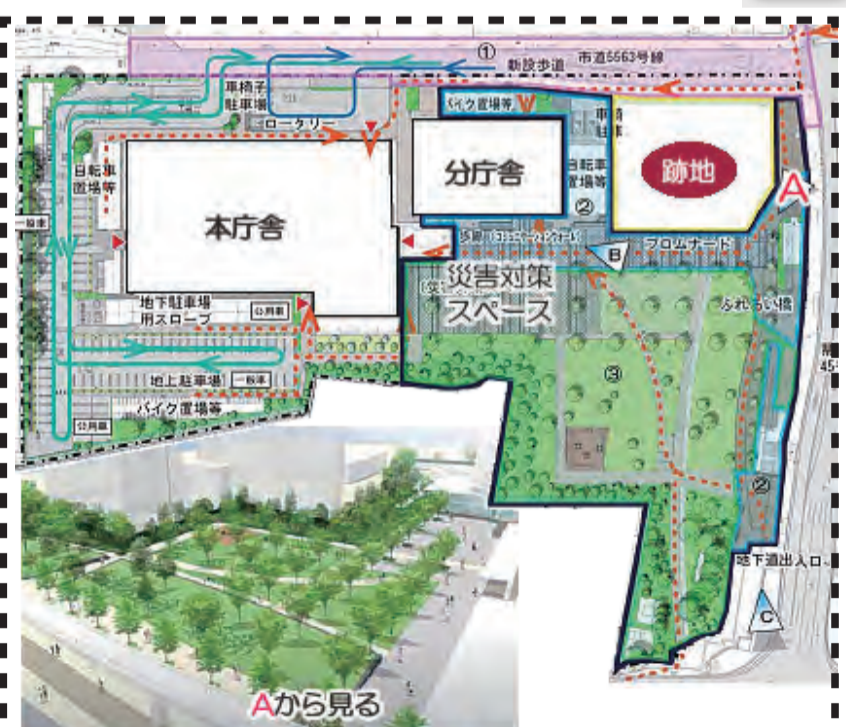
お楽しみ抽選会と50の人文字撮影も演出した体育大会も10月7日

に終え、11月11日には記念誌の刊行と記念式典を開催しました。

記念式典には河野太郎外務大臣もお祝いにかけてくれました。来賓の皆様、地域の皆様、歴代役員皆様にもご出席いただき、現役役員一同と共に、創立50周年を祝いました。

アトラクションとしては、混声合唱団「レント」のコーラス、文科大学「楓」の和太鼓が華を添えてくださり、ささやかながらも心温まる記念式典となりました。

体振はこれからも地域の皆様のために、体育振興活動に尽力してまいります。今後とも、皆様のご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。



市庁舎跡地利用地&グリーン環境



来賓挨拶



和太鼓の演奏